



# 令和日年度 気候変動 アクション 環境大臣表彰

気候変動対策推進の一環として、顕著な功績のあった個人・団体をたたえるため、「気候変動アクション環境大臣表彰」を行っています

## 表彰対象

顕著な功績のあった個人又は団体（自治体、企業、NPO/NGO、学校等。共同実施も含む。）を表彰対象とします。表彰対象者は、原則として日本に在住する者又は組織の拠点を日本国内に置く団体に限ります。その他の対象要件については応募概要をご確認ください。

## 表彰の種類

### ① 気候変動アクション大賞

気候変動アクション環境大臣表彰受賞者の中から、特に著しい功績をあげたものを環境大臣が大賞として決定し、表彰する。

### ② 気候変動アクション環境大臣表彰

気候変動アクション環境大臣表彰選考委員会による審査を経て選出された表彰候補者の中から、環境大臣が受賞者として決定し、表彰する。

### ③ 気候変動アクションユース・アワード（選考委員会の奨励賞）

未来の気候変動アクションを担うユース層（大学生以下が主体となる団体を想定）の中から、気候変動アクション環境大臣表彰選考委員会が審査を経て決定し、表彰する。

## 応募方法

環境省「気候変動アクション環境大臣表彰」ホームページの「令和8年度応募概要」をご確認の上、ご応募ください。

※右に掲載している二次元コードからもアクセスできます。

《 応募締切 》 令和8年8月7日（金）（必着）  
※自薦、他薦は問いません。

環境省 気候変動アクション



## 募集部門

### ① 開発・製品化部門

（緩和分野）省エネルギー技術、再生可能エネルギー技術等、国内外の温室効果ガスの排出を低減する優れた技術の開発等により、その製品化又は技術を活用したサービスの提供等（商品化されていないものを含む。）を進めたことに関する功績。

（適応分野）農林水産業、自然災害、水資源・水環境、自然生態系、健康等の各分野で、気候変動の影響による国内外の被害を回避・軽減するため又は気候変動による好影響を活用するための優れた技術の開発等により、その製品化又は技術を活用したサービスの提供等（商品化されていないものを含む。）を進めたことに関する功績。

（緩和・適応分野）緩和（国内外の温室効果ガスの排出低減）・適応（気候変動の影響による国内外の被害回避・低減または気候変動による好影響活用）双方に貢献するような優れた技術の開発等により、その製品化又は技術を活用したサービスの提供等（商品化されていないものを含む。）を進めたことに関する功績。

### ② 先進導入・積極実践部門

（緩和分野）省エネルギー技術（ヒートポンプ、コージェネレーションを含む）、再生可能エネルギー技術やそれを活用した設備・サービス、省エネ型の交通システム・建築物、ESG投資、脱炭素経営等、国内外やバリューチェーン全体での温室効果ガスの排出を低減する技術や製品、企業戦略の大規模導入・先導的導入、それらとあわせた、地球温暖化防止に資するライフスタイル、地域における効果的な節電等に関する積極的な実践に関する功績。

（適応分野）農林水産業、自然災害、水資源・水環境、自然生態系、健康等の各分野で、気候変動の影響による国内外の被害を回避・軽減するため又は気候変動による好影響を活用するための優れた適応策の先進的導入及び積極的な実践、企業や地域等の気候変動への強靱性や持続可能性の向上を目的とした気候変動リスク分析及び適応策の導入における積極的かつ先進的な取組に関する功績。

（緩和・適応分野）国内外やバリューチェーン全体での温室効果ガスの排出を低減する技術や製品、企業戦略等を大規模、先導的に導入し、同時に適応策の先進的・積極的な導入に寄与した取り組みに関する功績。

### ③ 普及・促進部門

（緩和分野）地球温暖化防止に資するライフスタイルや地域における効果的な節電に関する普及・促進活動、植林活動等、気候変動の防止のための活動、その他学校や市民団体、企業内における教育・普及・啓発、持続可能な未来に向けた価値観・行動・ライフスタイルの変容等に向けた継続的な取組（概ね3年以上の継続した活動実績を有すること。）に関する功績。

（適応分野）地域における農林水産業、自然災害、水資源・水環境、自然生態系、健康等の各分野での気候変動への適応に関する普及・促進活動、気候変動の影響等に関する情報の収集・発信、その他学校や市民団体、企業内における教育・普及・啓発、持続可能な未来に向けた価値観・行動・ライフスタイルの変容等に向けた継続的な取組（概ね3年以上の継続した活動実績を有すること。）に関する功績。

（緩和・適応分野）緩和分野、適応分野双方の分野における学校や市民団体、企業内における教育・普及・啓発、持続可能な未来に向けた価値観・行動・ライフスタイルの変容等に向けた継続的な取組（概ね3年以上の継続した活動実績を有すること。）に関する功績。

## スケジュール

#### 応募受付期間

2026年6月15日（月）～  
2026年8月7日（金）

#### 審査期間

2026年8月上旬～

#### 審査結果発表

2026年11月上旬～  
2026年11月中旬頃

#### 表彰式

2026年12月中旬

※詳細につきましては公式WEBをご参照ください。

### 【本表彰全般に係る問合せ、応募書類の提出などの総合窓口】

令和8年度気候変動アクション環境大臣表彰事務局（東武トップツアーズ株式会社内）

※対応時間 10時～17時（土・日・祝日を除く）

E-mail : kankyoaward2026@tobutoptours.co.jp

TEL : 050-9014-8585